

一般社団法人町田市介護サービスネットワーク

第16回 会員総会

議案資料

2019年3月19日（火）

（15：00～16：30）

グランハート町田 レンタルルーム トマト

- 議 案 -

第1号議案 2019年度 事業計画書（案）…1～13頁

第2号議案 2019年度 収支予算書（案）…14頁

2019年度 一般社団法人町田市介護サービスネットワーク 事業計画（案）

1 はじめに

第7期町田市介護保険事業計画が2018年度より始まり、基本理念として「高齢者の尊厳が守られ、人生の豊かさが実感できるまち」と掲げられた。町田市においては、2025年には市民の3割弱が高齢者、2040年には高齢化率が35%を超えると予想されており、計画の中で3つの基本目標、7つの基本施策が定められている。このような中、重点施策として「介護人材の育成、確保、定着」が盛り込まれており、当センター、町田市との協働により「介護人材開発事業の強化」「介護人材バンク事業の確立」「多様な担い手の地域活躍推進」に向けた事業を展開していくことが重要である。更に、介護の担い手となる「介護職員」の確保は急務であり、例えば訪問介護事業所においては、既に派遣できる訪問介護員が不足している状況である。市民、専門職等に対して「町田市介護人材バンク」の知名度を上げ、認識を高めることが引き続き必要であるが、併せて「人材確保」の充実に取り組んでいく。また、「地域共生社会」の考え方が謳われていることを踏まえ、介護保険施設・事業所のみならず、地域の医療・介護・福祉に携わる関係職員の質の向上、定着に向けた活動に力を入れる。委託事業に関しては、町田市の協力の基に事業を推進する。各職種・事業所等連絡会の事務局を担い、横の連携だけにとどまらず、職種間のネットワーク作りも目指す。

一方、研修や連絡会等の参加率から、町田市との協議の上で、参加しやすい環境を作りの検討が必要である。会員施設の従事者の実態に沿った研修の企画・運営等のあり方は今後の検討課題である。

2 基本方針

(1) 町田市内における医療・介護連携の推進等

- ①すべての住民へ向けて「継続包括的な医療介護連携」体制づくりの推進
- ②医療介護連携を高める、人材の育成システムの構築等に関する事業の実施

(2) 町田市内における介護人材等の確保に向けた多様な人材を発掘、供給等

- ①町田市介護人材バンク、アクティブシニア介護人材バンクの登録者と紹介先の拡大
ハローワークとの連携、各種説明会・面接会の充実等
- ②介護保険事業に留まらず、地域住民・関係者が「安心して暮らせるまち」と思える、様々な関係機関との連携・取り組みを行い、市民講座や学生・子どもを対象とした普及啓発の実施
- ③介護の多様な担い手を創出する取り組みの実施

(3) 町田市内における、地域共生社会の実現に向けた包括的支援体制の推進等

- ①地域の総合的な包括的支援体制を目指し、介護保険関係事業所との連携を充実させてゆく中、その一方で、段階的に児童、障がい分野等の関係事業所との意見交換、交流等を実施し、連携を推進する。
- ②地域住民とも協働した「地域共生社会」を目指した、普及啓発活動の検討

一般社団法人 町田市介護サービスネットワーク
町田市介護人材開発センター

町田市補助事業・受託事業

一般社団法人 町田市介護サービスネットワーク事業

人材育成事業

就労継続支援事業

確保事業

1 町田市介護人材バンク事業

ⓐ 33 町田安心して暮らせるまちづくり
プロジェクト推進協議会事務受託

- 16~21_町田市共催研修
- 22_23_25_26_27_28_各種研修
- 15_出張研修
- 29_町田市医療・介護・福祉研究大会
- 30_介護福祉士国家試験対策直前講座
- 31_医療介護義塾「まちけあ」
- 32_サ責カフェ

ⓐ 36_介護相談員連絡会

ⓐ 24_町田市要介護認定調査員研修

ⓐ 34_町田市要介護認定調査

ⓐ 34_地域活動団体型サービス実施責任者向け登録前研修業務

4_市民向け介護技術講習会

ⓐ 5_まちいきヘルパー研修

ⓐ 7_入門的研修

1_介護人材バンク講座

潜在的な
労働力の
発掘

介護の未来を育
てる

ⓐ 6_女性のための再就職準備
セミナー・施設見学

ⓐ 8_在宅外国人交流会

12_13_14_各種調査

ⓐ 11_小学生・中学生向け講座

37_38_理事会

39_40_41_委員会

外部委員会への推薦・派遣

42~48_各種別連絡会事務局

49_各種連絡会の連携・支援

50_交流会

51_会員事業所への情報提供

52_センター事業の広報・情報発信

53_グランハートとの連携

54_TV会議システム

2_介護福祉ミニ面接会

3_地域密着型就職面接会

9_学生向け就活セミナー

高校生・大学生のバイト体験

10_学校での特別授業

3 事業計画

(1) 人材確保事業

介護求職者のすそ野を広げつつ、確保から就労支援までを行うため事業を実施する。

- ・人材確保…ハローワークとの連携、各種説明会・面接会の充実等。介護職員の確保に向けた研修の実施の推進。
- ・普及啓発…介護・福祉の仕事に興味を持ってもらえるような年代毎に合わせた事業、外国人の方の介護への関心を高める事業等の実施。
- ・各種調査を通して、介護人材の確保に資する取り組みを図っていく。

これらを実施するにあたっての広報や運営については、関係団体・機関等と協力していく。

具体的には、下記の取り組みを行う。

No.	区分	種別	事業名・概要
1	補助 継続	就労相談 研修会 職業紹介	町田市介護人材バンク 年齢・資格にとらわれない求職者の就労相談、雇用情報の提供、求人求職登録、マッチング、紹介、見学・面接等の同行を行い、就職活動開始から就労後まで支援する。 (1) 求職登録相談会 (月1回以上) (2) アクティブシニア向け研修会など ①特別講座 ・回数：年5回 ・会場：市民フォーラムなど ②アクティブシニア通信 (3) 雇用状況調査 (インタビューなどのヒアリング)
2	補助 継続	面接相談	介護・福祉ミニ面接会 (ハローワーク町田・相模原・八王子との共催) ・回数：年11回 ・対象：一般求職者
3	補助 継続	面接相談	地域密着型就職面接会・福祉のしごと相談面接会 (協力) ・主催：町田市社会福祉協議会、東京都福祉人材センター ・回数：年1回 ・対象：一般求職者
4	補助 継続	就労相談 講習会	市民向け基礎介護技術講習会 ・回数：年3回 4H/回 ・対象：家族介護者、介護職への就労希望者、学生、現任職員 ・会場：会員施設 ・定員：30名/回 ・講師：東京都介護福祉士会町田ブロック会 ・内容：高齢者や介護、介護の仕事への理解を深めるため、高齢者疑似体験や基礎的な介護技術を学ぶ。
5	受託 継続	面接相談 講習会	まちいきヘルパー養成研修業務 ・内容：仕様書に沿った事業の実施 ・回数：20時間コース1回 (1日約5時間を4日間) ・時期：2019年4月～2020年3月

			<ul style="list-style-type: none"> ・対象：まちいきヘルパーとして就労を希望する者 30名～50名 ・講師：「介護職員初任者研修」と同等 ・町田市より修了証の発行（全日出席した者のみ） ・訪問型サービスA事業所による就職説明会や面接会等を開催し支援する。
6	受託 新規	雇用創出 就労相談 講習会	<p>町田市介護の多様な担い手創出事業業務 女性向け就職支援イベント及び施設見学会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容：子育て世代の女性等を対象に、介護保険事業所等で就労するための支援となるイベントを開催する。 ・回数：年2回（3時間を2日間と施設見学会） ・対象：子育て世代の女性等で介護施設での就労に関心のある方
7	受託 新規	雇用創出 就労相談 講習会	<p>町田市介護の多様な担い手創出事業業務 入門的研修</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容：介護の未経験者が介護分野で働く際の基礎的知識や技術を習得することを目的として体系化された研修である入門的研修を開催し円滑な就労に向けて相談面接会を実施する。 ・回数：年2回 基礎講座（半日、3H）と入門講座（4日、18H） ・対象：介護施設での就労に関心のある方
8	受託 新規	雇用創出 ネットワーク	<p>町田市介護の多様な担い手創出事業業務 在住外国人と介護関係者の交流会等</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容：市内介護施設に就労している外国人、採用担当者、留学生、介護の仕事への就労に関心のある在住外国人等との交流会等を行う。 ・回数：年2回 ・2018年度にヒアリング等を行った内容を反映した取り組みを行う。
9	補助 新規	情報提供	<p>町田市内高校・専門学校・大学や市外の学校との連携</p> <ul style="list-style-type: none"> ・内容：学内就職説明会等の情報収集し、会員施設への情報提供等を行う。また、学生が介護の仕事を知るための企画提案及び学生や学校との協働
10	補助 継続	特別授業	<p>学校での特別授業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：年1回以上 ・対象：希望する学校 ・講師：市内現職の介護職員等 ・内容：高齢者への理解を深め、介護や福祉の仕事についてのイメージアップを図る。
11	補助 新規	職場体験	<p>小学生向け講座</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：年4回（夏休みに実施予定） ・対象：小学生とその保護者

			・内容：介護施設を会場とした職場体験等
12	補助 継続	情報提供	町田市内における介護職員初任者研修開催状況の情報提供 ・回数：年6回（隔月更新） ・内容：市内で開講される介護職員初任者研修の市民へ情報提供。センター広報誌との連携しチラシを作成し配布する。
13	補助 継続	統計調査	町田市内養成校卒業生就職状況調査 ・回数：年1回 ・対象：市内の介護福祉系の大学、専門学校、高等学校（6校） ・内容：前年度卒業生の就職先の業種、介護福祉系か一般企業か、市内事業所か市外事業所など調査すると同時にバンク事業などの介護事業所への就労に関する情報提供をする
14	補助 継続	統計調査	町田市介護保険事業所介護職員雇用動向基礎調査 ・回数：年1回 郵送法（返信封筒） ・対象：町田市内の介護職を雇用している介護保険事業所（全数）約330事業所 ・内容：前年度の雇用形態別採用者数と離職者数＝離職率、採用手段、資格の有無、介護経験の有無、外国人介護職員の有無・人数

（2）人材育成事業

研修を通して、専門性の向上を図り、個人の尊厳や自立支援を実現するケア、適正なサービスの提供を目指すことを目的として、下記の事業を実施する。

- ・町田市や町田市医師会、各連絡会との共催研修を継続して実施し、適正なサービスについて学ぶ。
- ・サービス種別や職種、経験に合わせた基礎的な知識・技術の習得を図るとともに、研修を通して、地域における実践や課題に関する情報共有、意見交換、職員同士のネットワーク作りを進めていく。
- ・キャリアパスに資する研修や、講師派遣による施設内研修の支援を行っていく。
- ・多職種連携を意識してチームケアを主眼にした研修等を関係諸団体等と協力して実施。

具体的には、下記の取り組みを行う。

No	区分	種別	事業名・概要
15	補助 継続	講師派遣	出張訪問研修 ・回数：1回2Hから希望による ・時期：通年 ・対象：会員事業所 ・内容：(1)介護事業所必須研修 (2)接遇・マナー (3)リーダー養成 (4)レクリエーション講座

			<p>(5) 認知症ケア研修 (6) ターミナルケア (7) 法令遵守とマネジメント (8) 障がい形態別対応とリハビリ (9) 職場のストレス回避（労働安全衛生） (10) 訪問介護計画書作成研修 (11) 介護職員の記録のポイント その他、会員事業所の希望に沿ったテーマ等</p> <p>・講師：町田市介護人材開発センター登録講師</p>
16	補助 継続	市共催 法令遵守 中上級層	<p>法令遵守・運営基準・法改正研修 介護保険課共催</p> <p>・回数：年5回（2H/回）・時期：未定 ・対象：職員全般（主に在宅サービス）</p> <p>① 居宅介護支援事業所 ② 訪問介護事業所 ③ 通所事業所 ④ 福祉用具事業所 ⑤ 特定施設事業所</p> <p>・会場：町田市健康福社会館、市民フォーラム、 グランハート町田のいずれか</p> <p>・内容：行政報告を含む在宅サービスの適正化に向けた研修</p>
17	補助 継続	市共催 相談援助 中堅層	<p>相談援助研修 初級編 介護保険課共催（主任ケアマネ推薦要件研修）</p> <p>・回数：全3回シリーズ（2H/回） ・時期：未定 ・対象：介護支援専門員他 ・1回定員：50名 ・会場：健康福社会館 ・内容：ソーシャルワークの基礎 ・講師：佐藤ちよみ氏（予定） （対人援助スキルアップ研究所 所長）</p>
18	補助 継続	市共催 相談援助 上級層	<p>相談援助研修 上級編 介護保険課共催（主任ケアマネ推薦要件研修）</p> <p>・回数：全5回シリーズ（3.5H/回）×1回・時期：未定 ・対象：介護支援専門員他 ・1回定員：50名 ・会場：町田市健康福社会館 ・内容：ソーシャルワークの実践 ・講師：堀越由紀子氏（予定） （東海大学 健康学部 健康マネジメント学科 教授）</p>
19	補助 継続	市共催 支援センター 虐待防止 中上級層	<p>高齢者支援センター職員研修① 高齢者福祉課共催</p> <p>・回数：年1回（2H） ・時期：3月 ・対象：支援センター職員、介護支援専門員、行政職員他 ・定員：50名 ・会場：町田市健康福社会館 ・内容：高齢者虐待への対応について ・講師：未定</p>

20	補助 継続	市共催 支援センター 権利擁護 全職員	<p>高齢者支援センター職員研修② 高齢者福祉課共催</p> <ul style="list-style-type: none"> 回数：年1回（2H） ・ 時期：2月 対象：支援センター職員、介護支援専門員、行政職員他 定員：50名 ・ 会場：町田市健康福祉会館 内容：権利擁護事業において事例を通しての各専門職の役割とは何か 講師：町田市社会福祉協議会、町田市内関係者
21	補助 継続	市共催 虐待防止 施設職員	<p>施設職員虐待防止研修 高齢者福祉課共催</p> <ul style="list-style-type: none"> 回数：年1回（2H） ・ 時期：未定 対象：高齢者施設、特定施設等入居施設関係事業所 定員：50名 ・ 会場：町田市健康福祉会館 内容：チームケアについて（虐待防止対応） 講師：未定（予定）
22	補助 継続	基礎知識 新任層	<p>新任職員研修</p> <ul style="list-style-type: none"> 回数：年1回（6H/回） ・ 時期：4月 対象：新任職員、中堅職員等 ・ 定員：30名 会場：町田商工会議所 内容：対人援助職として必要な基礎的な知識、技術の習得と学び直しを図る。 <p>①社会人としてのマナー・接遇、職場でのコミュニケーション・敬語の使い方</p> <p>②認知症の理解・虐待</p> <p>③法令遵守、リスクマネジメント</p> <ul style="list-style-type: none"> 講師：富田静江氏 （町田市介護人材開発センター 登録講師） 貝塚誠一郎氏 （貝塚ケアサービス研究所 代表）
23	補助 継続	リーダー育成 中堅層	<p>ケアリーダー育成研修</p> <ul style="list-style-type: none"> 回数：講義3回（6H/回）、自主グループ研究、アクティブ福祉での発表 時期：講義5月、6月、7月、アクティブ11月 対象：リーダー職員（福祉・介護職経験3年程度） 定員：20名 ・ 会場：グランハート 内容：1回 科学的介護の展開（アセスメント、計画の作成、記録） 2回 リーダーの役割（リーダーシップ、現状と課題・課題解決） 3回 ケアを発信する（様々な仕組み、可視化するために、発表に向けて） 講師：是枝祥子氏 （当法人代表理事・大妻女子大学名誉教授）
24	受託		町田市認定調査員研修事務業務

	継続	要介護認定調査員研修	<ul style="list-style-type: none"> ・内容：仕様書に沿った事業の実施 調査能力や認定調査票の作成能力向上を図り、認定調査の適正化に資する研修を実施する。 ①現任研修 回数：年2回 ②新任研修 回数：年3回 ③内部調査員研修 回数：年2回 ④出張研修 回数：年4回
25	補助変更	多職種連携 中堅層	<p>「地域共生社会」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：年1回（2H） ・時期：未定 ・対象：全職種 ・定員：80名 ・会場：健康福祉会館 ・内容：国が考える「地域共生社会」について学ぶ ・講師：未定（東社協に依頼予定）
26	法人変更	多職種連携	<p>「統合失調症」について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：年1回（2H） ・時期：未定 ・対象：医療関係従事者、介護保険関係従事者 ・定員：50名 ・会場：医師会館又はグランハート町田 ・内容：統合失調症を主に精神疾患への理解を深める。 ・講師：医師会へ依頼・調整予定
27	法人変更	多職種連携	<p>「地域共生社会を作るうえでの介護保険事業所の役割」</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：年1回（2H） ・時期：未定 ・対象：医療関係従事者、介護保険関係従事者 ・定員：50名 ・会場：健康福祉会館 ・内容：穏やかな最期を迎えるための支援を学ぶ ・講師：未定
28	法人継続	多職種連携	<p>町田市や各関係機関からの要望に合わせた研修会の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・回数：随時 ・時期：未定 ・対象：全職種 ・定員：内容により決定 ・会場：健康福祉会館、グランハート町田 ・内容：未定、相談に合わせて実施 ・講師：未定

（3）就労継続支援事業

本事業では、介護分野に就労した人材が、人間関係や雇用環境を原因として離職することを防止し、その定着を支援することを目的として下記の事業を実施する。

・町田市医療・介護・福祉研究大会「アクティブ福祉 in 町田」では、市民・関係事業所からの参加者の拡大や地域の高齢者福祉・介護の啓蒙等、内容の充実を図り、実施する。市民には一人でも多くの方に「介護」について興味を持っていただく取り組みを行う。

具体的には、下記の取り組みを行う。

No	区分	種別	事業名・概要
29	補助 継続 事業変更	研究発表 展示 就労相談	第13回町田市医療・介護・福祉研究大会 「アクティブ福祉 in 町田'19」 ・回数：年1回 ・時期：11月20日（水） ・対象：医療・介護職員全般、学生、市民他 ・定員：なし ・会場：町田市文化交流センター ・内容：医療・介護・福祉をテーマとした実践研究発表、講演会、福祉用具等の展示、介護川柳、介護人材バンク相談登録会
30	補助 継続 事業変更	資格取得 新任履	介護福祉士国家試験受験対策直前講座（筆記編） ・回数：年1回（4H） ・時期：11月 ・対象：介護福祉士国家試験の合格を目指す者 ・定員：20名 ・会場：グランハート町田 ・内容：筆記試験対策 ・講師：東京都介護福祉士会 町田ブロック会会員
31	補助 継続	相互啓発	介護カフェ「医療介護義塾まちけあ」 ・回数：幹事会 年7回、研修会 年4回、懇談会 年1回 ・対象：市内介護保険事業所等に勤めている介護職員等 ・内容：多職種の職員が自主的に研修等の企画運営を行い、情報交換、相互の研鑽を図る。
32	補助 継続	相互啓発	サ責カフェ ・回数：月1回（2H） ・対象：市内訪問介護事業所のサービス提供責任者等 ・内容：各事業所や各自の課題等を取り上げ、情報交換や学び合いを通して制度の理解や実践力を高め合う。

（4）その他受託事業

町田市などからの受託事業を実施し、安定した事業運営を目指すとともに、地域包括ケアシステムに向けて町田市の医療・福祉の質の向上と、地域の高齢者福祉サービス向上に寄与していくことを目的とし、下記事業を実施する。

※人材確保事業、人材育成事業に相当する受託事業を除く。

No	区分	種別	事業名・概要
33	受託 継続	協議会 研修会	町田・安心して暮らせるまちづくりプロジェクト事務局事務 ・回数：定例協議会 年4回、臨時の定例会 年2回以内 多職種連携研修会 年2回、介護検討部会 年4回 ・内容：仕様書に沿った事業の実施 ①協議会開催に係る連絡調整、事務等 ②協議会に関する啓蒙活動 ③「Dr.link」の更新

34	受託 継続	認定調査	要介護認定調査業務 ・内容：仕様書に沿った事業の実施 ・件数：2,000件
35	受託 新規	総合事業 研修会	地域活動団体型サービス実施責任者向け登録前研修業務 ・内容：仕様書に沿った事業の実施 ・回数：年2回 ・町田市介護予防・日常生活支援総合事業における「地域活動団体型サービス」を実施する団体の責任者に対して、サービス提供にあたって必要となる知識や注意事項に関する研修を実施する。
36	受託 新規	連絡会	介護相談員連絡会 ・内容：仕様書に沿った事業の実施 ・連絡会年10回及び報告書作成12回

(5) ネットワーク促進事業（法人事業）

会員組織として、当法人に所属する連絡会や関係する諸団体・機関と連携し、地域の高齢者福祉サービス向上に寄与していくことを目的とし、下記の事業を行う。

- ・連絡会、関係諸団体・機関等との連携を強化し、事業を運営していく。
- ・交流会を通じ、情報交換、顔の見える関係作り等を進め、地域の連携力を高める
- ・当法人事業を幅広く周知するため、ホームページの充実などの広報に取り組む。
- ・TV会議システムを活用した研修会の開催・支援を実施。
- ・町田市や町田市社会福祉協議会等の外部委員会への推薦委員派遣を通して、行政等への提案を行い、地域の高齢者福祉サービスの向上に寄与していく。

具体的には、下記の取り組みを行う。

No	区分	種別	事業名・概要
37	法人	総会 会議	会員総会 ・回数：年2回 ・時期：6月（定時総会）、3月 ・内容：当法人の運営に関わる定款第14条に定められた事項他
38	法人	理事会 会議	理事会 ・回数：年4回以上 ・内容：当法人の業務執行の決定、理事の職務執行の監督等を行う。
39	法人	委員会 会議	運営委員会 ・回数：年2回 ・時期：5月、11月 ※定款第36条により、会長の諮問に応じて助言を行い、又は事業計画の実施のために意見を述べる委員会であり、運営委員は、連携諸団体の推薦を受けた者を理事会の推薦により会長が委嘱する。
40	法人	委員会 会議	ネットワークサポート委員会 ・回数：年4回（アクティブ実行委員会、アクティブ当日を含

			む) ※会員施設から推薦されたセンター事業をサポートするリーダー職員で構成する。
41	法人	会議 委員会	委員会 ※センターにおいて必要と認めた場合に設置する。
42	法人	連絡会 事務局	町田市高齢者福祉施設部会 ・回数：年5回 時期：5月、7月、9月、11月、2月 ・内容：連絡会の事業計画に沿った活動を行う。
			町田市高齢者福祉施設部会 生活相談員部会 ・回数：年3回 時期：原則、施設部会の前月に開催する。 ・施設部会において必要と認めた場合は作業部会を設置する。
43	法人	連絡会 事務局	町田市通所事業所連絡会 ・回数：総会 年1回 役員会 原則、月1回、 各部会年2回①ブロック会、②認知症デイサービス部会 ③小規模通所事業所部会、④通所リハビリ部会 ・内容：連絡会の事業計画に沿った活動を行う。 ・研修会：事業計画に沿って実施
44	法人	連絡会 事務局	町田市福祉用具事業所連絡会 ・回数：総会 年1回 役員会 年3回以上 全体会 年3回以上 ・内容：連絡会の事業計画に沿った活動を行う。 ・研修会：事業計画に沿って実施
45	法人	連絡会 事務局	町田市訪問看護ステーション連絡会 ・回数：総会 年1回 役員会 年3回以上 全体会 年3回以上 ・内容：連絡会の事業計画に沿った活動を行う。 ・研修会：事業計画に沿って実施
46	法人	連絡会 事務局	町田市特定施設事業所連絡会 ・回数：総会 年1回 役員会 年3回以上 全体会 年3回以上 ・内容：連絡会の事業計画に沿った活動を行う。 ・研修会：事業計画に沿って実施
47	法人	連絡会 事務局	町田市訪問マッサージ連絡会 ・回数：総会 年1回 役員会 年3回以上 全体会 年3回以上 ・内容：連絡会の事業計画に沿った活動を行う。 ・研修会：事業計画に沿って実施
48	法人	連絡会 事務局	町田市老人保健施設相談員意見交換会 (連絡会として立ち上げ予定) ・回数：年2回 ・内容：連絡会の事業計画に沿った活動を行う。

49	法人	連絡会 連携支援	町田市内の事業種別連絡会との連携及び組織化への支援 ・町田市ケアマネジャー連絡会 ・町田市小規模多機能連絡会 ・町田市グループホーム連絡会 ・町田市訪問介護事業者協議会
50	法人	交流会	医療介護交流会 ・回数：年3回 ・時期：年1回 アクティブ福祉 in 町田当日 年2回 多職種連携研修会当日
51	法人	広報 情報提供	会員事業所への情報提供 ・内容：行政・医療機関・会員からの情報をメール配信する。
52	法人	広報 情報提供	センター事業等の広報活動 ・内容：ホームページやFacebook、市民センター「マチビジョン」等を活用した事業等の紹介、広報誌の発行、「まちカフェ」への参加等を行う。
53	法人	広報 会議 イベント	一般社団法人グランハートでの「地域ケア会議」への参加、協働 ・回数：毎月予定 ・内容：グランハート町田での取り組みに参加し協働する。近隣関係機関との「地域ケア会議」の実施。
54	法人	TV 会議シ ステム	TV 会議システムの活用 当センター、町田市、団体、法人主催の会議や研修会等の機会にTV中継を実施する。

(7) 今後の新規事業などについて

当法人の事業をさらに発展させ、且つ経営の安定化を図るため、「介護人材バンク」事業をまず安定させ、それから新規事業の検討を行い、実施に向けた準備を進める。町田市や医師会、他団体からの委託事業を請負うことでも安定を図っていく事とする。その上で、経営状況に沿って法人の公益社団法人化の移行時期等を再検討する。

(8) 【会員組織・事務局】

- ・町田市高齢者福祉施設部会－生活相談員連絡会
- ・町田市通所事業所連絡会
- ・町田市福祉用具事業所連絡会
- ・町田市訪問看護ステーション連絡会
- ・町田市特定施設事業所連絡会
- ・町田市訪問マッサージ連絡会
- ・町田市グループホーム連絡会（予定）
- ・町田市老人保健施設相談員意見交換会

(9) 【運営委員会・委員推薦団体】

- ・町田市高齢者福祉施設部会

- ・町田市介護老人保健施設
- ・町田市ケアマネジャー連絡会
- ・町田市通所事業所連絡会
- ・町田市訪問介護事業者協議会
- ・町田市グループホーム連絡会
- ・町田市訪問看護ステーション連絡会
- ・町田市社会福祉協議会
- ・町田社会福祉士会
- ・東京都介護福祉士会町田ブロック会
- ・町田市福祉用具事業所連絡会
- ・町田市特定施設事業所連絡会
- ・町田市訪問マッサージ連絡会

(10) 【推薦委員を派遣している外部委員会】

No.	町田市外部委員会名
1	町田市高齢社会総合計画審議会
2	町田市地域密着型サービス運営委員会
3	町田市高齢者支援センター運営協議会
4	町田市介護保険苦情相談調整会議・介護苦情解決専門員
5	町田市高齢者虐待防止連絡協議会
6	町田市老人ホーム入所判定委員会
7	町田市中学生職場体験推進協議会
8	町田市男女平等参画協議会
9	町田市社会福祉協議会評議員
10	町田市社会福祉協議会ボランティアセンター運営委員会
11	町田市社会福祉協議会共同募金配分推薦委員会
12	町田市社会福祉協議会地域福祉活動計画推進委員
13	町田市支えあい連絡会（生活支援コーディネーター）

2019年度 一般社団法人町田市介護サービスネットワーク 町田市介護人材開発センター 収支予算書(案) 総括表

《収入の部》

大区分	中区分	新年度予算額	前年度予算額	増減	備考
センター事業収入	町田市補助金収入	18,000,000	20,000,000	△ 2,000,000	センター事業、アクティブシニア介護人材バンク
	参加費収入	1,388,000	1,909,000	△ 521,000	(資料代含む)
	手数料収入	1,500,000	1,500,000	0	
	広告掲載費収入	250,000	350,000	△ 100,000	
	計	21,138,000	23,759,000	△ 2,621,000	
法人事業収入	会費収入	3,400,000	3,350,000	50,000	
	受託費収入(町田市)	29,519,500	22,087,500	7,432,000	町プロ、要介護認定調査・研修、まちいきヘルパー、地域活動団体型サービス研修会、雇用創出事業、介護相談員事業
	その他の事業収入	120,000	160,000	△ 40,000	他団体の研修企画・運営等
	交流会参加費収入	1,200,000	400,000	800,000	大会交流会
	受託事業振替収入	500,000	500,000	0	受託事業事務経費付替分
	計	34,739,500	26,497,500	8,242,000	
収入計		55,877,500	50,256,500	5,621,000	

《支出の部》

大区分	中区分	新年度予算額	前年度予算額	増減	備考
センター事業費支出	人材確保事業費	4,803,763	3,148,907	1,654,856	面接会、市民向け介護講習会他
	人材育成事業費	3,951,060	7,773,985	△ 3,822,925	職員研修会
	就労継続支援事業費	3,355,200	407,551	2,947,649	アクティブ福祉、介護カフェ、サ責カフェ
	アクティブシニア介護人材バンク事業	9,759,075	10,010,596	△ 251,521	
	計	21,869,098	21,341,039	528,059	
法人事業支出	役員報酬	200,172	200,172	0	
	ネットワーク促進事業費(受託含む)	33,066,169	26,126,666	6,939,503	法人事業、連絡会諸経費、受託事業費
	ネットワーク促進事業振替支出	500,000	500,000	0	
	計	33,766,341	26,826,838	6,939,503	
予備費		242,061	2,088,623	△ 1,846,562	
支出計		55,877,500	50,256,500	5,621,000	
前期繰入金					
当期収支差額		0	0		

※予算額の補助対象・補助対象の別

大区分	中区分	新年度予算額 (支出予定額)			前年度予算額 (支出予定額)		
		うち補助対象	うち補助対象外		うち補助対象	うち補助対象外	
センター事業支出	人材確保事業費	1,349,244	1,345,844	3,400	1,339,057	1,334,957	4,100
	人材育成事業費	991,899	991,899	0	2,317,939	2,287,939	30,000
	就労継続支援事業費	1,029,949	993,949	36,000	115,170	115,170	0
	アクティブシニア介護人材バンク事業	2,691,833	2,682,233	9,600	3,661,057	3,655,657	5,400
	計	6,062,925	6,013,925	49,000	7,433,223	7,393,723	39,500
法人事業支出	役員報酬	200,172		200,172	200,172	0	200,172
	ネットワーク促進事業費(受託含む)	2,218,560		2,218,560	2,836,124	0	2,836,124
	計	2,418,732	0	2,418,732	3,036,296	0	3,036,296
事務局支出	人件費	38,713,022	14,752,780	23,960,242	32,408,625	12,911,709	19,496,916
	経費	8,440,760	1,053,393	7,387,367	5,289,733	996,107	4,293,626
	計	47,153,782	15,806,173	31,347,609	37,698,358	13,907,816	23,790,542
予備費		242,061			2,088,623		
支出計		55,877,500	21,820,098	33,815,341	50,256,500	21,301,539	26,866,338